



学校 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/chigasaki/>

学校教育目標

自分らしさを創る たくましい ちがさきっ子

仲間体験 本物体験 感動体験

校長 高橋 美都子

木々の葉もすっかり落ち、冬がそこまでやってきたことを実感する日が続くようになりました。正門近くの朴の木の葉の大きさに驚き、拾って見せに来る子もいます。茅ヶ崎公園も夏の頃と全く様子を変え、子どもたちが、秋冬探しを楽しむ姿が見られます。



学校では、それぞれの学年で遠足や宿泊体験学習が行われます。子どもたちも運動会と並んで楽しみにしている行事です。今年も、9月に行った個別支援級の遠足宿泊学習を皮切りに、6年生の箱根鎌倉修学旅行、1・2年生の東方公園遠足、3年生の大塚歳勝土遺跡公園遠足、4年生の愛川遠足と続き、12月には5年生の野島宿泊体験学習が計画されています。

低学年の遠足では、それぞれ集団行動の約束を守り、楽しく活動することができました。往復の徒歩もしっかり2列で歩くことができ、園内でのクラス遊びや班行動は互いに声を掛け合って上手に過ごすことができました。4年生は、県内の伝統的な工芸を体験したり、宮ヶ瀬ダムを見学したりすることで社会科の学習へとつなげることができました。また、美しい紅葉にも心動かし、豊かな風景を堪能することができました。6年生の修学旅行では、自分たちで作っためあてのもと、箱根での体験活動や鎌倉での歴史散策を楽しみました。一般の方とのふれあいもあり、6年生らしい対応が印象的でした。



遠足や宿泊体験学習を通して、子どもたちは自主的に活動を作り、人との関わり方を学び、実践的な態度を養います。それは普段の生活よりもさらに真剣に仲間のことを考えたり、本物に触れる体験をしたりすることができるからだと思います。仲間体験や本物体験は、実感を伴った感動に結びつきます。そうやって生まれた感動体験は子どもたちの生きる力につながっていくのです。これから行われる5年生の体験学習でも、十分に準備をして楽しい2日間になるようにしたいと思います。

今年もあと一月となりました。寒さも本格化し、体調を崩しやすい時期になります。ご家庭での健康観察を十分に行っていただき、体調がすぐれない時にはゆっくりと体を休めてほしいと思います。今月も、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

